

Linux対応 USBデバイスサーバ組込みソフトウェア開発キット SX-Virtual USB SDK

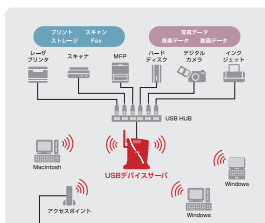


USBデバイスに簡単にネットワーク共有機能を実装

SX-Virtual USB SDKは、Linuxベースの機器にUSBデバイスサーバの機能を実装するためのソフトウェア開発キットです。

■USBデバイスサーバとは

USBデバイスサーバとは、USBデバイスをあたかもローカル環境でPCに直結しているかのように、ネットワーク上で接続する技術です。



ネットワーク上で、USB接続を仮想的にエミュレートしますので、ドライバなどに変更を加えることなく、マルチファンクションプリンタ、スキャナやストレージなど既存のUSB機器が有線・無線ネットワーク上で使用可能になります。

■SX-Virtual USB SDKとは

サイレックスでは、有線・無線LAN対応の外付けUSBデバイスサーバ製品を各種リリース、USBデバイスとネットワークの組み合わせにより、従来の常識を超えた新しいUSBデバイスの利用方法を各分野で提案しています。

SX-Virtual USB SDKは、そのUSBデバイスサーバが提供する便利な機能をお客様の機器へ容易に実装することを実現するソフトウェア開発キット製品です。

■SDKの構成

機能別に2種類のSDKを提供いたします。

- SX-Virtual USB SDK - デバイスサーバファームウェア機能用
- SX-Virtual Link SDK - クライアントPCソフトウェア機能用

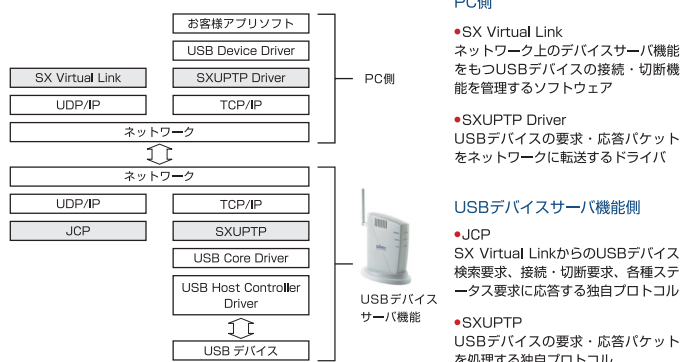
■SX Virtual Linkとは

ネットワーク上のデバイスサーバ検索、一覧表示、及びデバイスサーバに接続されているUSBデバイスの表示と、ネットワーク接続・切断を管理するクライアントソフトです。



- 高いユーザビリティ
- WindowsとMacintoshに対応
- 専用SDK (別売) 利用によりカスタマイズ開発が可能

■実装イメージ図



- PC側**
- SX Virtual Link
ネットワーク上のデバイスサーバ機能をもつUSBデバイスの接続・切断機能を管理するソフトウェア
 - SXUPTP Driver
USBデバイスの要求・応答パケットをネットワークに転送するドライバ
- USBデバイスサーバ機能側**
- JCP
SX Virtual LinkからのUSBデバイス検索要求、接続・切断要求、各種ステータス要求に 대응する独自プロトコル
 - SXUPTP
USBデバイスの要求・応答パケットを処理する独自プロトコル

■製品仕様

名称	SX-Virtual USB SDK
対応OS	サーバ：Linux Kernel 2.6.18 ^{*1} クライアント：Windows Vista/XP/2000 Mac OS X
プロトコル	TCP/IP、JCP (UDP#19540)、SXUPTP (TCP#19540)
対応USBデバイス	プリンタ、マルチファンクションプリンタ、スキャナ、ストレージ、デジタルカメラ、メモリーカードリーダー、ライター、Webカメラ、スピーカー、CD/DVD/MO/ドライブ、その他各種USB機器
USBデバイス接続台数	15
パッケージ内容	<ul style="list-style-type: none"> ● デバイスサーバ組込み仕様書 ● JCPプロトコル仕様書 ● SXUPTPプロトコル仕様書 ● デバイスサーバ・ソースコード ● SX Virtual Link機能仕様書 ● SX Virtual Linkソフトウェア (オブジェクト)

^{*1} その他のバージョン対応については、弊社までお問い合わせ下さい。
※ご購入に際し、NDA(秘密保持契約書)の締結が必要です。

●その他記載された社名及び製品名は各社の登録商標または商標です。 ●改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。記載の仕様は2009年2月現在のものです。